**「」とは　もがらしく**

次の人権をめぐる応募テーマについて、「思い」や「メッセージ」などをキャッチコピーにしてみませんか。各テーマの解説を記載していますが、このキャッチコピー募集をきっかけに「人権」についてご自身で考え、調べていただければ幸いです。

なお、小学生、中学生、高校生については、「８　いじめ問題」を重点テーマとしています。

応募テーマ

**せにきていくための**

**１　女性をめぐる人権**

家庭や職場における男女差別、配偶者・パートナーからの暴力などの人権問題が発生しています。ワークライフバランスも含め、女性と男性が相互の立場を尊重して協力し合えるよう、関心と理解を深めていくことが必要です。

**２　こどもをめぐる人権**

体罰、児童虐待、児童買春などの人権問題が発生しています。　こどもが一人の人間として最大限に尊重されるよう、この問題についての関心と理解を深めていくことが必要です。

**３　高齢者をめぐる人権**

高齢者に対する就職差別のほか、介護等にあたっての身体的・心理的虐待などの人権問題が発生しています。高齢者が生き生きと暮らせる社会にするために、関心と理解を深めていくことが必要です。

**４　障がいのある人をめぐる人権**

障がいのある人が職場や家庭・施設などにおいて差別待遇や虐待・暴行を受けたり、店舗でのサービスを拒否されたりといった人権問題が発生しています。障がいのある人が障がいの無い人と同じように生活し活動できる社会にするために、関心と理解を深めていくことが必要です。



**５　同和問題（部落差別）**

同和問題はわが国固有の人権問題です。しかし今なお、結婚における差別、差別発言、差別落書き、インターネットによる心無い書き込み等の人権問題が依然として存在しています。同和問題の１日も早い解決をめざしていくことが必要です。

**６　外国籍住民をめぐる人権**

入国する外国人が年々増加する中、外国人に対する就職差別やマンション等への入居拒否など種々の人権問題が生じています。文化等の多様性を認め、言語、宗教、生活習慣等の違いを正しく理解し、多文化共生社会の実現に向けて、関心と理解を深めていくことが必要です。

☆人権問題についてインターネットで調べてみましょう!

**７　LGBTなどの性的少数者をめぐる人権**

LGBTとは、レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字をとって組み合わせたものです。LGBTを含め、性のあり方が多数派とは異なる面がある人々のことを総称して性的少数者といいます。多様な性のあり方への理解を深め、性的少数者への偏見や差別意識をなくしていくことが必要です。

 ・レズビアン（L）…女性同性愛者　・ゲイ（G）…男性同性愛者

・バイセクシュアル（B）…両性愛者

・トランスジェンダー（Ｔ）…身体の性に違和感を持つ人や生まれたときの性別とは違う性別で生きる人、生きたいと望む人

******８　いじめ問題**

最近のこどものいじめは、

多様化が進み、SNSなどの

インターネットを使ったものなど、

一層周りから見えにくくなっています。

いじめをするこどもやいじめを見て見ぬふりをするこどもが生じる原因・背景には、こどもを取り巻く環境等が複雑に絡み合った問題があります。お互いの異なる点を個性として尊重するなどの人権意識を養っていくことが重要です。

**９　インターネットと人権**

インターネット上においては、匿名による

書き込みが可能なことを悪用して、個人の

名誉やプライバシーを侵害するなど種々の

人権問題が起きています。

インターネットを正しく使用し、人権侵害をなくすことが必要です。

**１０　人権全般（さまざまな人権課題を含む）**

１～９の「応募テーマ」以外にも、さまざまな「人権」をめぐる課題があります。みなさんが日常のなかで気づいた「人権」やこのキャッチコピー募集をきっかけに新たに学んだ「人権」について、あなたが伝えたいと思うテーマで表現してください。

・ホームレスの人々に対する偏見や差別

・ＨＩＶ感染者やハンセン病回復者等に対する偏見や差別

・犯罪被害者とその家族の人権に対する配慮

・就職差別やパワーハラスメント等の仕事をめぐる人権・・・など

検索

大阪市市民局　さまざまな人権

https://www.city.osaka.lg.jp/shisei/category/3054-1-2-21-2-14-0-0-0-0.html

http://www.jinken.or.jp/

検索

公益財団法人人権教育啓発推進センター

大阪市人権啓発・相談センター

http://www.city.osaka.lg.jp/shimin/page/0000095095.html

検索

☆各テーマについてもインターネットで調べてみると詳しいことがもっとよくわかりますよ！